

東北中央自動車道 福島大笹生ICふくしまおおざそう～米沢北ICよねざわきた
開通後1ヶ月の交通状況及び整備効果について

東北中央自動車道 福島大笹生ICふくしまおおざそう～米沢北ICよねざわきたが、平成29年11月4日（土）に開通しました。

この度、開通後1ヶ月の交通状況及び整備効果について取りまとめましたので、お知らせします。

■開通後1ヶ月の交通状況

- 開通区間の交通量は、約6,600～10,100台/日※
- 開通した区間の隣接区間では交通量が約1.6～4.1倍に増加（約2,100～4,000台/日増）
- 福島・山形県境では国道13号と合わせた断面交通量は、55%増加（約4,400台/日増）
- 東北中央道及び国道13号の交通量が4～5%増加（約200～1,200台/日増）
- 山形道及び東北道では交通量が3～5%減少（約1,100～1,200台/日減）（笹谷IC～関沢IC：5%減、国見IC～白石IC：3%減）

■整備効果

- 県を跨ぐ広域な観光交流が促進
 - ・山形県置賜地域では観光入込客数が最大で約1.4倍に増加
 - ・福島市内では山形方面からの来訪者割合が最大で約3.3倍に増加

※平成29年11月5日（日）～12月4日（月）の日交通量の平均値

記者発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、山形県政記者クラブ
米沢記者倶楽部、山形建設業界専門紙

【 問 合 せ 先 】

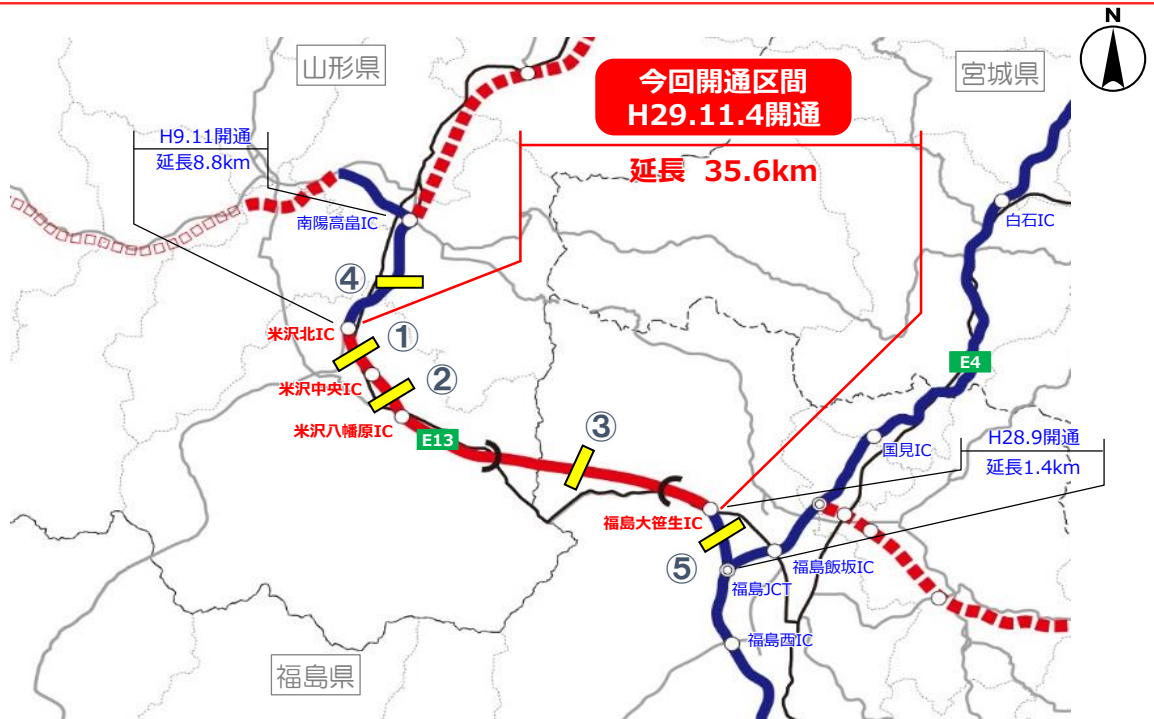
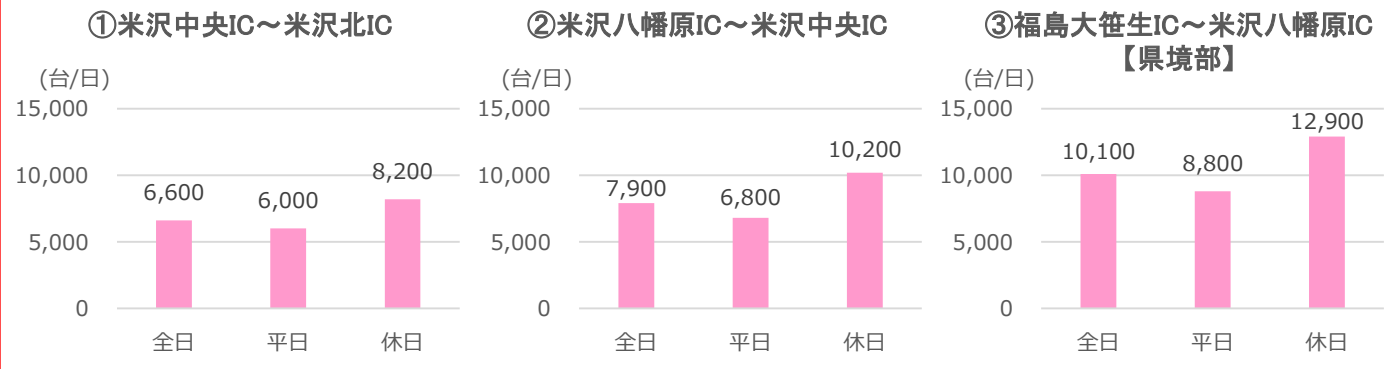
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
（道路担当）副所長 佐野智樹 TEL 024-546-4331(代) (内線205)

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
（道路担当）副所長 千葉富彦 TEL 023-688-8421(代) (内線205)

東北中央道の交通状況

- 開通区間の交通量(全日)は、約6,600～10,100台/日
(最大：19,200台/日[H29.11.5(日)【③】]、最小：4,800台/日[H29.11.20(月)【①】])
- 開通した区間の隣接区間では交通量(全日)が約1.6～4.1倍に増加
(約2,100～4,000台/日増)

東北中央道(今回開通区間)



東北中央道(隣接区間)



【出典：NEXCO東日本提供交通量、国土交通省常時観測トラフィックカウンターデータ】

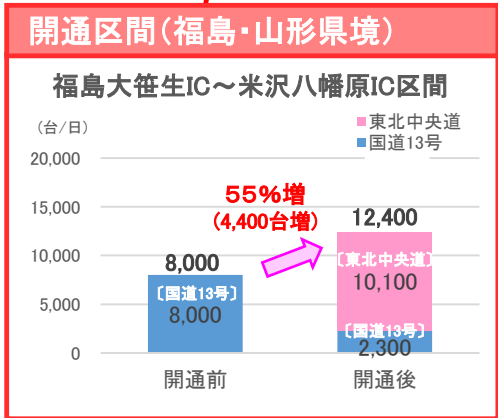
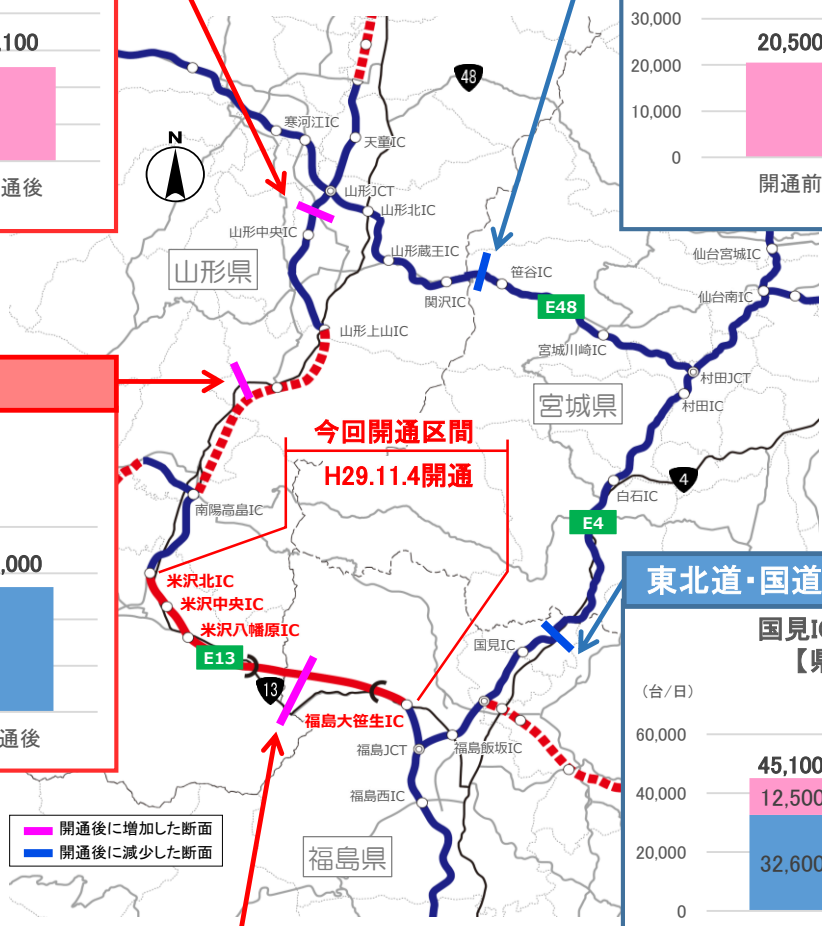
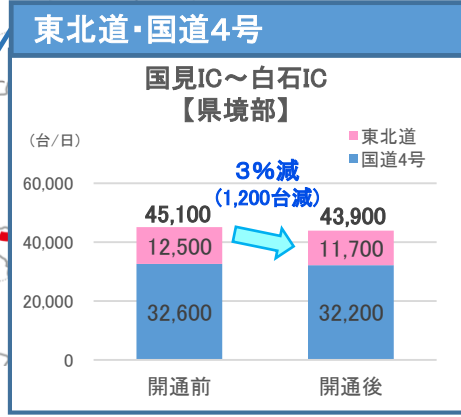
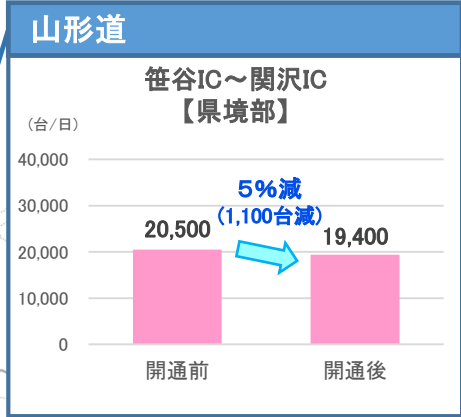
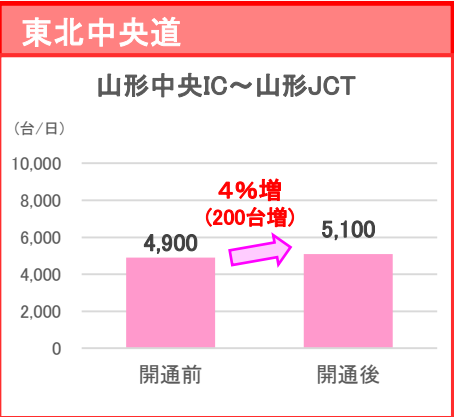
開通前：H28.11.6(日)～12.5(月)

開通後：H29.11.5(日)～12.4(月) (H29.12.2(土)データ欠損のため除外)

※全日：上記期間の日平均値、平日：上記期間の平日の日平均値、休日：上記期間の土日祝日の日平均値

開通区間及び周辺高速道路等の交通状況

- 福島・山形県境では国道13号と合わせた断面交通量は、5.5%増加(約4,400台/日増)
- 東北中央道及び国道13号の交通量が4~5%増加(約200~1,200台/日増)
- 山形道及び東北道の県境部では交通量が3~5%減少(約1,100~1,200台/日減)
(笹谷IC~関沢IC : 5%減、国見IC~白石IC : 3%減)

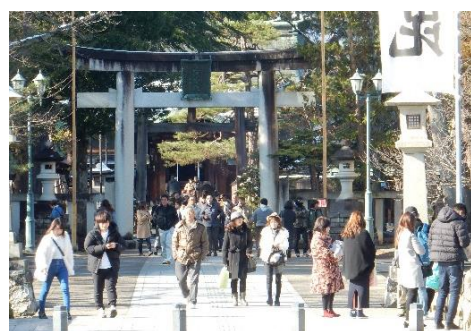
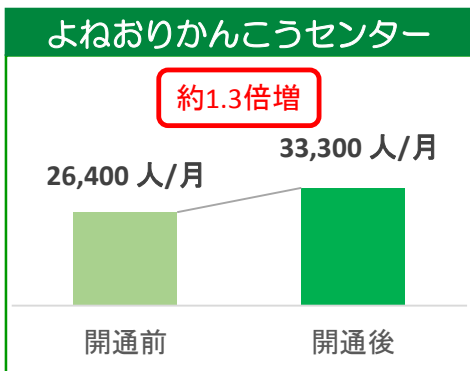


【出典：NEXCO東日本提供交通量、国土交通省常時観測トラフィックカウンターデータ】
 開通前：H28.11.6(日)~12.5(月)の日平均値
 開通後：H29.11.5(日)~12.4(月)の日平均値 (H29.12.2(土)データ欠損のため除外)

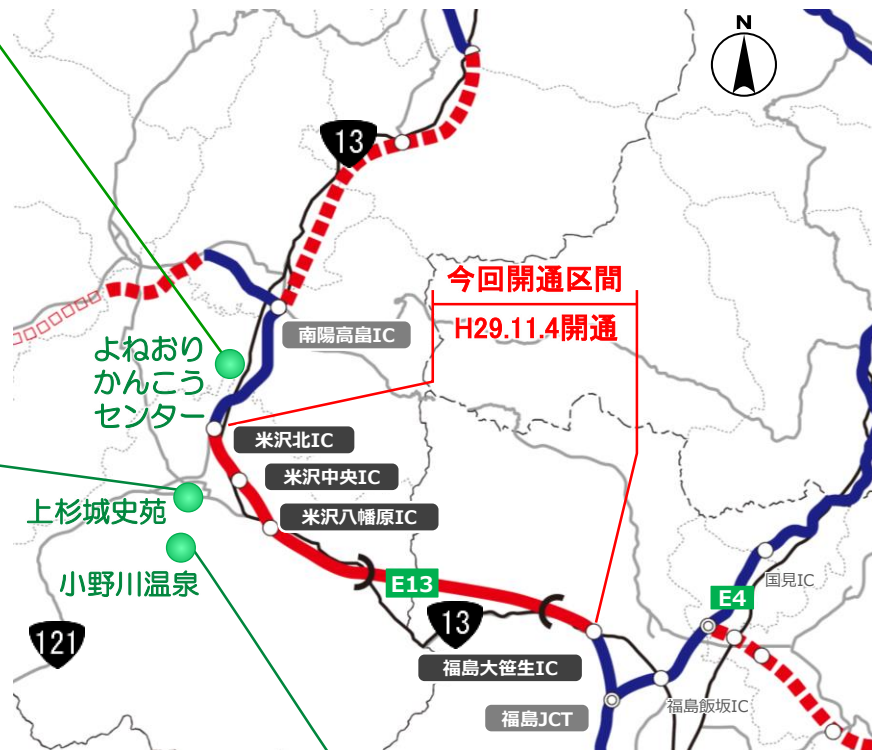
県を跨ぐ広域な観光交流が促進①

- 山形県置賜地域の主要観光地では、観光入込客数が最大で約1.4倍に増加
- 福島ナンバーの車が多く見られ、雪灯籠祭りなど今後も訪れたいという声も

■置賜地域の主要観光地の観光入込客数の変化



上杉城史苑に隣接する上杉神社



開通前：H28.11月、開通後：H29.11月（速報値）
出典：観光施設、米沢市、高畠町提供資料

- ・開通後の売り上げは増加傾向。
- ・開通後は福島ナンバーの車が多く見受けられ、東北中央道の勾配やカーブが緩やかで運転しやすくなったという声をよく聞きます。
- ・雪灯籠祭りや上杉祭りなど、今後も訪れたいという声も多く聞かれており、更なる観光客の増加に期待したいです。



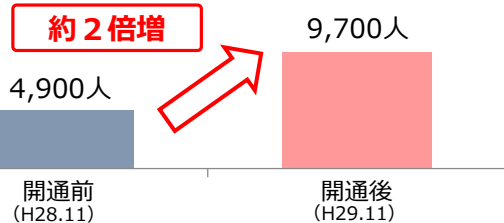
出典：上杉城史苑ヒアリング調査（H29.12）

県を跨ぐ広域な観光交流が促進②

- 福島市内の主要観光地では、山形方面からの来訪者割合が最大で約3.3倍に増加
- 今後、更なる地域連携の強化により、活発な観光交流に期待



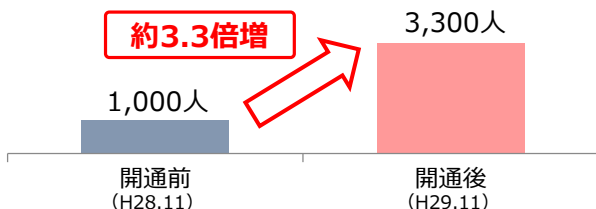
飯坂温泉では山形方面からの来訪者が約2倍に増加



出典：「混雑統計」©ZENRIN DataCom CO., LTD.

※「混雑統計」データは、NTTドコモが提供する「ドコモ地図ナビ」サービスのオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。位置情報は最短5分毎に測位されるGPSデータ（緯度経度情報）であり、性別・年齢等の個人を特定する情報は含まれない。

東北唯一のJRA競馬場である福島競馬場では山形方面からの来場者が約3.3倍に増加



全体来場者 約66,500人
※11月の開催日は6日間

全体来場者 約65,000人
※11月の開催日は6日間

出典：福島競馬場 来場者アンケート結果より試算

<福島競馬場関係者の声>

- ・全体来場者に占める山形方面からの来場者が増えており、開通したルートを利用されているのではないかと考えられます。
- ・来年度は当競馬場が開場100周年を迎えることから、米沢方面への広報を行う予定であり、更なる来場者の増加に期待しています。

福島競馬場ヒアリング (H29.12)

道路開通に合わせた地域連携で山形方面からの観光客が増加

道路開通で地域連携



飯坂温泉観光協会関係者の声

飯坂温泉観光協会関係者による、飯坂温泉への誘客活動の取り組みについて、相馬市と米沢市との連携が、観光客の増加に大きく貢献している。特に、山形方面からの観光客が増加していることが、地域連携の成果として注目されている。

飯坂温泉観光協会関係者による、飯坂温泉への誘客活動の取り組みについて、相馬市と米沢市との連携が、観光客の増加に大きく貢献している。特に、山形方面からの観光客が増加していることが、地域連携の成果として注目されている。

出典：H29.11.8 福島民報

<飯坂温泉観光協会関係者の声>

- ・東北中央道の開通に合わせ、ふくしま若旦那プロジェクト実行委員会と温泉米沢八湯会若旦那との連携を行った効果もあり、山形方面からのお客さんが増えました。
- ・日帰り、団体客とも増えており、飯坂温泉に宿泊してから山形方面に観光に行くというお客さんも増えています。

飯坂温泉観光協会ヒアリング (H29.12)